



発行所
 社会福祉法人・喜楽会
 〒252-0335
 相模原市南区下溝2305
 電話 (042) 778-1811

十五夜に思いを馳せ



評議員 横田 愛子

九月、仲秋の名月の日（十五夜さま）ススキ・オミナエン・キキョウ・フジバカマ等、秋の七草を飾っての十五夜。無かすは農耕儀礼として行っていました。別名「芋名月」とも言い、名月鑑賞の月見をしました。里芋・米子団子と名月を重ね合わせ、丸い物や地域によっては豆腐を供えたものでした。（豆腐はお月さまを映す鏡と言われてもいました）

私達が子どもごろの十五夜のは、大きなザルを持って「お月見ちょうだい」と言って、一軒一軒お供え物をもらいながら、ワイワイガヤガ

や、近所の家々を子どもたちが一緒になって楽しく廻ったものでした。おじいちゃん・おばあちゃんが嬉しそうに「ほれ、これも持っておゆき」と言ってお供え物を入れてくれたものでした。とても楽しい思い出でした。近年はこういった行事も少なくなり、隣近所の付き合いも少なくなり、寂しくなるように感じられますが、一部では今でも続いているようです。その地域では各家でお菓子の小袋を用意して、子ども達が来るのを楽しみに待っていてくれる恒例の方々も多くいてくださるよう

会問題も起きているなか、高齢者施設にお世話にならざるを得ない、しかし、お世話になれない人もいる事を思うと、昔の生活に学ぶことがあるような気がします。向こう三軒両隣のお付き合いがほとんど無に等しくなっている昨今、どう助け合っていくのか考えさせられます。十五夜に思いを馳せると共に、みんなで何かをするという機会が少なくなっているなか、昔の伝承文化の中から学ぶものが多くあるような気がします。

通して先祖を敬う事を躰けられました。こういったいろいろな行事・風習から子ども達は自然と生活の知恵等を教えられたんだと思います。生活形態も変わり、祖父母同居の家族も減り、毎日の生活の中での小さな教えが少なくなってきたような気がします。親あつての自分で「親と最後まで楽しい生活をしよう」という当たり前の事が薄くなってきている、とはいえ、思いはあっても現実問題として難しい現状があるのかもしれません。しかし、一方で児童虐待・高齢者孤独死等々、大きな社





敬老の日 祝賀会・長寿の祝 おめでとうございます

例年、敬老の日の2日前にあ
さみぞデイケアセンターで、敬
老の日当日にはよもぎの里愛の
丘で、敬老会を開催しています。
ご利用者・ご入居者の皆様と
ご家族、来賓の方々と職員で長
寿のお祝いをさせていただいて
います。



●愛の丘	
長寿の祝 (100 歳以上)	2名
卒寿の祝 (90 歳)	5名
米寿の祝 (88 歳)	8名
喜寿の祝 (77 歳)	2名

●あさみぞデイケアセンター (ショートステイ)	
長寿の祝 (100 歳以上)	2名
卒寿の祝 (90 歳)	4名

●あさみぞホーム	
長寿の祝 (100 歳以上)	1名
卒寿の祝 (90 歳)	3名
米寿の祝 (88 歳)	2名

●あさみぞデイケアセンター (デイサービス)	
卒寿の祝 (90 歳)	2名
米寿の祝 (88 歳)	2名
喜寿の祝 (77 歳)	2名

物故者慰霊祭



例年、3月下旬に合同物故者慰霊祭を
行っています。
入居者や利用者の皆さん、故人のご家族
など、多くの方にご参加いただき、物故者
の供養をさせていただいています。
読経については、本弘寺のご住職にお願
いしております。

●よもぎの里 愛の丘●

石渡美津代 杉崎 勝江
五十子紘一郎 藤本 禮子
鹿村 一彦 丸山 俊夫
川口八重子 山岸由治郎
久保田初子 医療法人社団裕人会



ミナミクリニッ

三和紙業(株)
社会福祉法人清恵会 本部長 長浦 康雄
中央消防機器(株) 代表取締役 川口 修一
(株)光建構造設計事務所 代表取締役 朝見 清
(株)東京総合造園 代表取締役 青柳 義昭

寄付

(敬称略)

●あさみぞホーム・あさみぞデイケアセンター●

糸田 玉恵 遠藤 弘子
清水 義文 古山自治会
高橋 孜 丹頂会
栃掘 幸子 社会福祉法人 相模福祉村
岡元 静子 社会福祉法人愛川舜寿会 ミノワホーム
小畑 昭良 社会福祉法人愛泉会 リバーサイド田名ホーム

相模原老人ホーム
サンホーム鶴間
相模在宅医療センター
丹頂会
社会福祉法人幸会 理事長 草薙 喜義



財産目録

平成 26 年 3 月 31 日現在

資産・負債の内訳		(単位：円)
流動資産	235,759,340	
固定資産		
基本財産	1,869,975,270	
その他固定資産	89,105,625	
資産合計	2,194,840,235	
負債の部		
流動負債	147,147,572	
固定負債	1,140,951,600	
負債合計	1,288,099,172	
差引純資産	906,741,063	

貸借対照表

平成 26 年 3 月 31 日現在

資産の部		(単位：円)
流動資産	235,759,340	
固定資産	1,959,080,895	
基本財産	1,869,975,270	
その他固定資産	89,105,625	
資産合計	2,194,840,235	
負債の部		
流動負債	147,147,572	
固定負債	1,140,951,600	
負債の部合計	1,288,099,172	
差引純資産	906,741,063	
負債及び純資産の部合計	2,194,840,235	

資産収支計算書

(自) 平成 25 年 4 月 1 日 (至) 平成 26 年 3 月 31 日現在

勘定科目		予算	決算	差異
事業活動による収支	収入 事業活動収入	827,518,000	816,920,001	10,597,999
	支出 事業活動支出	730,205,000	732,820,889	- 2,615,889
	事業活動資金収支差額	97,313,000	84,099,112	13,213,888
施設整備等による収支	収入 施設整備等収入	1,169,722,000	1,162,822,400	6,899,600
	支出 施設整備等支出	1,228,455,900	1,197,553,590	30,902,310
	施設整備等資金収支差額	- 58,733,900	- 34,731,190	- 24,002,710
その他の活動による収支	収入 その他の活動収入	115,000	10,855,016	- 10,740,016
	支出 その他の活動支出	14,166,000	15,688,800	- 1,522,800
	その他の活動資金収支差額	- 14,051,000	- 4,833,784	- 9,217,216
当期資金収支差額合計		24,528,100	44,534,134	- 20,006,038
前期末支払資金残高		125,815,630	125,815,630	0
当期末支払資金残高		150,343,730	170,349,768	- 20,006,038

編集後記

先日、存命の世界最高齢者が男女ともに日本人というおめでたいニュースを見ました。男性が111歳でさいたま市にお住まい、女性が116歳で大阪市にお住まいです。過去12年間の男女合わせた平均寿命も、84歳で世界1位というところで、日本は長生きできる平和な国なのでしょう。福祉に携わる者として、嬉しく思います。未筆となりますが、今号の発行に伴いましてご協力くださった関係者等の皆様には、ご多忙中にご協力いただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

広報編集担当

